

# ヴァレリー・アフアナシエフ ベートーヴェン最後のソナタ

Valery Afanassiev Piano Recital



©Kiyotane Hayashi

2014.6.13 ●金

19:00開演(18:30開場)

 金沢市アートホール  
KANAZAWA ART HALL

金沢市本町2丁目15番1号ポルテ金沢6F  
TEL:076-224-1660 FAX:076-224-1668

チケット

5,000円(全席指定)  
未就学児入場不可

販売開始

4月23日(水)

## プログラム

ベートーヴェン最後の3つのソナタ

ピアノ・ソナタ 第30番 ホ長調 作品109

ピアノ・ソナタ 第31番 変イ長調 作品110

ピアノ・ソナタ 第32番 ハ短調 作品111

主催：公益財団法人 金沢芸術創造財団

企画協力：アイエムシーミュージック

後援：北國新聞社・北陸放送・エフエム石川

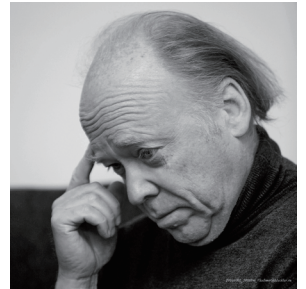
# 最後の巨匠が全く新しい解釈で挑むベートーヴェン

最後の巨匠ヴァレリー・アフアナシエフは、2003年10月27日にサントリーホールに於いて、ベートーヴェン最後の3つのソナタを演奏。「心より出て、心へ通わん」—— 作曲者と演奏者の心がひとつになった奇跡的瞬間。と絶賛されたコンサートの模様は、ライブ録音され、翌2004年に若林工房から発売。タワーレコードのクラシカルチャートで、第1位を獲得。およそ11年という時をへて、最後の巨匠ヴァレリー・アフアナシエフがMagnificentな全く新しい解釈で挑む、ベートーヴェン最後の3つのソナタを金沢市アートホールにて演奏します。心と魂、また独特の固有の声で語り、録音とは全く違う、ただならぬ緊張感漂うコンサートでのアフアナシエフ・ワールドをお愉しみ下さい。

## ヴァレリー・アフアナシエフ Valery Afanassiev

### プロフィール

1947年モスクワ生まれ。モスクワ音楽院でヤコブ・ザークとエミール・ギレリスに師事。1968年のパッハ国際音楽コンクール（ライブツィヒ）、1972年のエリザベート王妃国際音楽コンクール（ブリュッセル）で優勝を飾る。特に、エリザベート・コンクール優勝時の演奏は、まるでクリスタルのような美しい音色を響かせていた、と伝説のように語り継がれている。1973年モスクワ音楽院を卒業後、レニングラード・フィルなどとの共演、ソ連国内のツアーを行ったが、1974年にベルギーへ亡命した。以後、ヨーロッパ、アメリカ各地でリサイタルを行うほか、ベルリン・フィルをはじめとした著名なオーケストラと共演を重ねてきた。1983年にヴァイオリニストのギドン・クレーメルの共演者として初来日。1987年の第3回《東京の夏》音楽祭のソロ・リサイタルでは、熱狂的な成功を収める。また、1994年の第10回《東京の夏》音楽祭では、ピアニストであるアフアナシエフが作曲家ムソルグスキーと対話しながら演奏する音楽劇『展覧会の絵』を自作自演で上演して、反響を呼ぶ。この楽劇は、2009年にも再演され、前回の内容とは違う魅力を披露し評判となった。2001年来日公演の模様は、NHK教育テレビ「芸術劇場」で放映され幅広い熱烈なファンを掴む。また、2003年の来日公演では、ベートーヴェン：最後の3つのソナタを演奏。サントリーホールでの演奏会の模様がライブ録音され、2004年に若林工房から発売。タワーレコードのクラシカルチャートで、第1位を獲得した。



これまでにドイツ・グラモフォン、DENON(コロムビア)、ECM、若林工房などから30枚以上のCDをリリース。1992年「ブラームス：後期ピアノ作品集」DENON、収録曲(3つの間奏曲 作品117、6つのピアノ曲 作品118、4つのピアノ曲 作品119)がレコード・アカデミー賞(器楽曲部門)を受賞。一躍、高名なピアニストとして名声を得る。来日のたび、新録音のリリースのたびに、その独自の音楽性が論議を呼び、音楽界に大きな刺激をもたらしている。

ピアノ演奏にとどまらず、『失跡』、『バビロン没落』、『ルートヴィヒ二世』などの小説を発表する文学者の顔を持っている。フランス、ドイツ、ロシアでの出版に加えて、日本でも2001年、エッセイ集『音楽と文学の間〜ドッペルゲンガーの鏡像』、2009年、詩集『乾いた沈黙』、2011年には、現代思想集『天空の沈黙〜音楽とは何か』が、2012年12月エッセイ集『ピアニストのノート』が出版され、大きな話題となった。ナボコフ、ボルヘス、バケット、カフカ、ジョイスなどを愛読し、ヴィ

トゲンシュタイン、道教思想、インド哲学に傾倒していることでも知られている。

2008年3月には、アフアナシエフのドキュメンタリー番組「漂泊のピアニスト アフアナシエフ もののあはれを弾く」がNHKハイビジョン特集で放送された。また、大好評により2012年7月、2013年1月にもNHK BSプレミアムにより再放送された。

現在は、ブリュッセルを拠点に活動。現代におけるカリスマ的ピアニストとして注目を集め続けている。



金沢市本町2丁目15番1号ポルテ金沢6F  
TEL:076-224-1660 FAX:076-224-1668



チケット 5,000円(全席指定) ※未就学児入場不可 チケット販売開始 4月23日(水)

販売窓口:金沢芸術創造財団(金沢市柿木畠1-1金沢市庁舎南分室2F 受付:平日9:00~17:45) / 石川県立音楽堂チケットボックス / 香林坊大和プレイガイド / 金沢市民芸術村 / ローソンチケット Lコード 52440 / チケットぴあ Pコード 230-831

※金沢21世紀美術館友会の会員特典 当日、会場受付(18:00~)にて会員証をご提示いただけますと、チケット1枚分に限り500円キャッシュバックいたします。  
※車椅子席につきましては、財団窓口のみにて取扱いいたします。

お問い合わせ先:(公財)金沢芸術創造財団 076-223-9898 受付:平日9:00~17:45 <http://www.kanazawa-arts.or.jp/>